

平成29年度環境ホルモン実態調査結果

①河川水質

単位: $\mu\text{g/L}$

物質名	全国濃度範囲	定量 下限値	錦川 E-C-5	厚東川 U-C-2	阿武川 B-C-1
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 0.07	0.01	ND	ND	ND
エストロン	—	0.004	ND	ND	ND
4-ヒドロキシ安息香酸メチル	—	0.001	ND	ND	0.001
4-tert-ペンチルフェノール	—	0.01	ND	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成29年8月23日~平成29年11月20日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 エストロン、4-ヒドロキシ安息香酸メチルについては、全国的な実態調査結果はない。
 4-tert-ペンチルフェノールについては、環境省が実施したH20化学物質汚染実態調査(水質)において、調査地点33地点すべて不検出であった。
 4. 河川名の下の記事は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

②河川底質

単位: $\mu\text{g/kg}\cdot\text{dry}$

物質名	全国濃度範囲	定量 下限値	錦川 E-C-5	厚東川 U-C-2	阿武川 B-C-1
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 3,800	1	ND	9	2
エストロン	—	0.2	ND	0.4	0.2
4-ヒドロキシ安息香酸メチル	—	0.1	0.4	3.4	1.2
4-tert-ペンチルフェノール	—	1	ND	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成29年8月23日~平成29年11月20日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム、 $\text{kg}\cdot\text{dry}$ は乾燥重量キログラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 エストロン、4-ヒドロキシ安息香酸メチルについては、全国的な実態調査結果はない。
 4-tert-ペンチルフェノールについては、環境省が実施したH20化学物質汚染実態調査(水質)において、調査地点33地点すべて不検出であった。
 4. 河川名の下の記事は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

③湖沼水質

単位: $\mu\text{g/L}$

物質名	全国濃度範囲	定量 下限値	小野湖 O-C-1	阿武湖 A-C-1
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 0.07	0.01	ND	ND
エストロン	—	0.004	ND	ND
4-ヒドロキシ安息香酸メチル	—	0.001	ND	0.005
4-tert-ペンチルフェノール	—	0.01	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成29年11月17日~平成29年11月20日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 エストロン、4-ヒドロキシ安息香酸メチルについては、全国的な実態調査結果はない。
 4-tert-ペンチルフェノールについては、環境省が実施したH20化学物質汚染実態調査(水質)において、調査地点33地点すべて不検出であった。
 4. 湖沼名の下の記事は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

④湖沼底質

単位: $\mu\text{g/kg}\cdot\text{dry}$

物質名	全国濃度範囲	定量 下限値	小野湖 O-C-1	阿武湖 A-C-1
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 3,800	1	11	8
エストロン	—	0.2	1.1	1.3
4-ヒドロキシ安息香酸メチル	—	0.1	4.8	3.6
4-tert-ペンチルフェノール	—	1	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成29年11月17日~平成29年11月20日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム、 $\text{kg}\cdot\text{dry}$ は乾燥重量キログラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 エストロン、4-ヒドロキシ安息香酸メチルについては、全国的な実態調査結果はない。
 4-tert-ペンチルフェノールについては、環境省が実施したH20化学物質汚染実態調査(水質)において、調査地点33地点すべて不検出であった。
 4. 湖沼名の下の記事は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

⑤海域水質

単位: $\mu\text{g/L}$

物質名	全国濃度範囲	定量 下限値	岩国・大竹地先 E-D-107	徳山湾 T-D-2	徳山湾 T-D-4
トリブチルスズ	ND ~ 0.09	0.002	ND	ND	ND
トリフェニルスズ	ND ~ 0.01	0.001	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 0.07	0.01	ND	ND	ND
エストロン	—	0.004	0.006	ND	ND
4-ヒドロキシ安息香酸メチル	—	0.001	0.001	0.001	0.004
4-tert-ペンチルフェノール	—	0.01	ND	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成28年8月5日～平成28年8月19日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10～15年度)の結果である。
 エストロン、4-ヒドロキシ安息香酸メチルについては、全国的な実態調査結果はない。
 4-tert-ペンチルフェノールについては、環境省が実施したH20化学物質汚染実態調査(水質)において、調査地点33地点すべて不検出であった。
 4. 海域名の下記号は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

⑥海域底質

単位: $\mu\text{g/kg}\cdot\text{dry}$

物質名	全国濃度範囲	定量 下限値	岩国・大竹地先 E-D-107	徳山湾 T-D-2	徳山湾 T-D-4
トリブチルスズ	ND ~ 300	0.1	1.6	1.8	2.4
トリフェニルスズ	ND ~ 18	0.1	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 3,800	1	15	21	24
エストロン	—	0.2	2.7	1.1	1.5
4-ヒドロキシ安息香酸メチル	—	0.1	1.3	0.8	0.6
4-tert-ペンチルフェノール	—	1	ND	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成28年8月5日～平成28年8月19日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム、 $\text{kg}\cdot\text{dry}$ は乾燥重量キログラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10～15年度)の結果である。
 エストロン、4-ヒドロキシ安息香酸メチルについては、全国的な実態調査結果はない。
 4-tert-ペンチルフェノールについては、環境省が実施したH20化学物質汚染実態調査(水質)において、調査地点33地点すべて不検出であった。
 4. 海域名の下記号は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。